

みんなのボランティア・市民活動を応援します。

夏の ボランティア 市民活動

夏にボランティアしたい人必見です。

イベント冊子発行 市民活動団体が行うイベント 35件掲載。
ボランティアの体験ができるイベントもあります。

7月16日(土)～8月28日(日)におこなわれる
夏の市民活動イベントを掲載しています。

期間限定公開

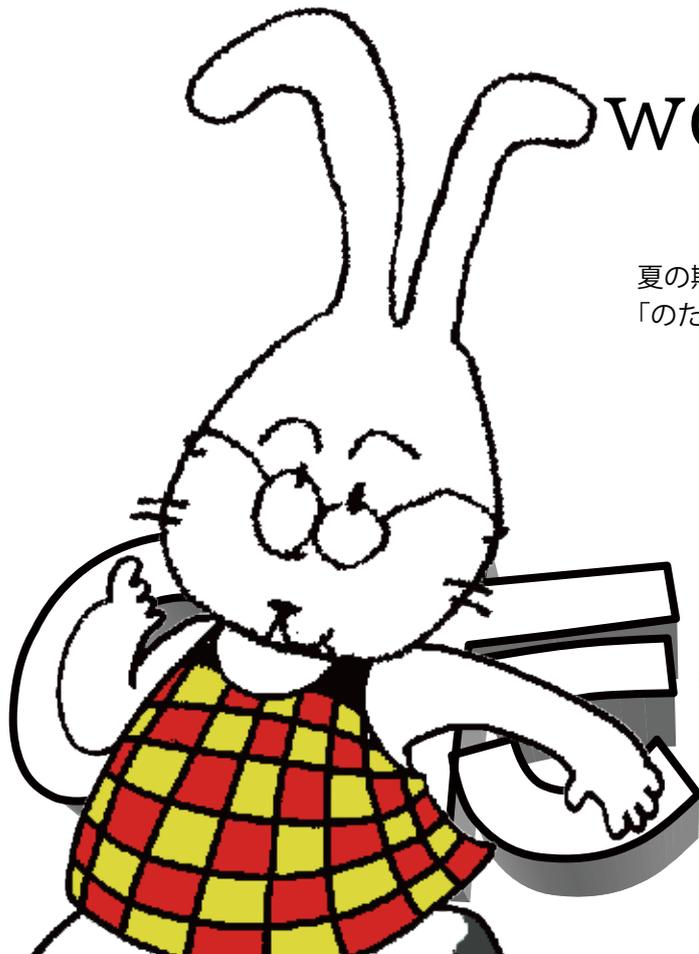
webでも見られます

気になるイベントがあったら参加してみよう!

夏の期間中、イベント冊子を
「のたるんweb」でもご覧いただけます。



[yokosuka-supportcenter.jp/
?p=9513](http://yokosuka-supportcenter.jp/?p=9513)



のたるん夏

((すかっこの市民活動情報))

逃すな 夏のタイムング

みんなといっしょは
けっこう楽しいです。
夏のイベントのほんの一部を紹介します。



戦争のことを考える時間を。
広島の被ばく体験の語りべの話を聞こう



気になるイベントがあったら
参加してみよう！ イベント
冊子はサポセンの他、行政セ
ンターや市役所にも置いてあ
ります。

手づくりのオモチャ
なんかすごいぞ。作ってみよう



社会の問題を得意分野で支援。
成年後見制度の話を司法書士の方々
に聞いてみよう

地球環境カードゲーム
「MyEarth」体験会

遊ぼうよ。
インクルーシブ学童で
子どもたちと



田んぼの草取りをしながら
環境保全を考えよう

いっしょに歩いて
健康づくり。横須賀を
歩こう



障がいのある
子どもたちとプール遊び

子ども食堂やコミュニティカフェ、
みんなの食堂でお手伝い



魚港でボランティア体験
深浦漁港でさかな祭

パソコンや iPhone の操作を手助け

リユースリサイクルショップから
海外支援や被災地支援。
ショップワークのボランティア

親子で参加するイベントで
宣伝・販売のお手伝い



ひと ～市民活動を支える人たち～

認定 NPO 法人 アンガージュマン・よこすか 理事長 島田 徳隆 さん

平坂を上って、懐かしい匂いのする商店街を歩いてゆく、通りの角の小さな書店、アンガージュマン・よこすかの島田さんにお話を伺った。

1973 年生まれ、大学時代を除いてずっと横須賀鴨居を住まいとしている。

地元の中学校は、多様な国籍やさまざまな境遇の仲間がいる環境にかかわらず、いじめなどが少ない、インクルーシブな環境だったという。勉強は塾で、部活は帰宅部、3年生になって受験を意識した。

高校でも部活に燃えるような経験はなかったが、今でも繋がりのある大切な友人ができた。新任の先生に誘われて、囲碁同好会を立ち上げたり、誘われて応援団に入ったり。どちらかという、リーダーと言うよりリーダーを押し上げる裏方が向いていた。

都心の学生生活にあこがれて、早稲田の第一文学部(当時)を目指す。カタカナ人名が頭に入らないので国文学志望。一浪して、滑り止めで受けた都留文科大学に入学、仮面浪人も考えたが、一年で馴染んでしまった。

入学説明会するとき、最寄り駅は谷村町駅。学生街を思い描いていたが、駅前には何も無かった。田舎道を 20 分歩いて大学に着く。月内にアパートを決めなくてはならないと資料を渡された。安いところがいいだろうと、一番安いところに即決、四畳半二間で家賃 1 万 4 千円だった。引っ越し初日、お腹が空いたが、近所に飲食店もない。家の前の市場で、トマトと名物のほうとうを買った。料理の仕方も分からず、トマトを煮、ほうとうを入れて食べた。

勉強に身は入らなかったが、高校時代の友だちの助言で教員免許を取った。測量屋さんのアルバイトに明け暮れ 3 年留年。「きつかったけれど、すごく楽しくやりが

いがあった。小さな測量屋さんで、バイトでも任される仕事が多く、全体の仕事も見えた。一步踏み出してみれば、どんな仕事でもいろんなことにチャレンジできる」



卒業後も 1 年間測量の仕事をした。翌年は都会で働いてみたいと思って、就活するも思うようにならず、家庭教師や塾の講師を掛け持ちすることになった。そんなとき、家庭教師の派遣センターが通信制高校のサポート校をつくることを知り登録。引きこもり、不登校の子どもたちとかかわるようになった。「病気でも特殊な子どもでもない、自分と同じようなことを思い考えている。だけど、センシティブで、学校へは行かないだけなんだ」寄り添ってあげることができたらと思った。

2004 年、友人からアンガージュマン・よこすか開所の報を受ける。仕事帰りに横須賀中央駅を下車、見学に行った。不登校支援団体はたくさんあるが、多くは敷居が高い。アンガージュマン・よこすかは、商店街の活性化で誘致された経緯もあり、商店街理事長をはじめ町の人が入り出してユニークで面白かった。

やがて、冬期講習の講師を任されたのをきっかけに、活動の中心的メンバーになっていった。2012 年頃には、経営が厳しく閉所も検討された。島田さんは、理事長を引き受け、拠点を 2 箇所から 1 箇所に減らして活動を継続。それから 10 年、こんなに続くとは思わなかった。

「上町商店街の中で、暮らしてみたい」島田さんのささやかな夢だ。あたたかな人と街の中なら、誰でもゆつくりと社会に溶け込んでゆける。そんな風に思った。

(はこざき)

団体紹介

認定 NPO 法人 アンガージュマン・よこすか

不登校・ひきこもりの方を支援しています。

【居場所事業】 不登校・ひきこもりの子ども・若者のためのフリースペースを運営。

【学習支援事業】 不登校・高校中退者・生活保護受給世帯に対する個別学習。

【就労支援事業】 「はるかぜ書店」での実習、就労支援講座、農産物加工品の販売体験。

【相談事業】 不登校・ひきこもり等に関する当事者・保護者・教育関係者からの相談を実施。

 <https://npoey.com>





わお！サポセンのホームページが新しくなってるう！
なんで新しくしたの～？ サポセン儲かっているの！？

いやいや、そうだったらいいけどそうじゃないのよ。



最近パソコンだけでなく、スマートフォンからサポセンのページを見てくれる人が増えたの。それで前のホームページは、スマホで見ると文字が小さかったから、多くの人が見やすいように新しくしたの。



時代に合わせたんだね！ ねえねえ、例えば、これから何かボランティアしたいよ～って思ってサポセンのホームページを見るじゃない？ そういう時はどこをみたらいいの？



そうねえ、まず「登録団体」のページから、どんな団体があるのか調べてもらって、どういったボランティア活動ができるかイメージをしてみたら良いんじゃないかな。

それでしたいことが見つかったり、もっと詳しく知りたいってなったりしたら、「ボランティア」のページの中に、ボランティア相談用のボタンがあるから、そこから気軽に相談してほしいな。



スマホからメールみたいな形で聞けるのは気軽にいいね！
電話や直接来るのは緊張するかもしれないし。名前とか質問内容とかを入力したらサポセンに送れるんだね！



あとトップページには、その時の最新ニュースやイチオシ情報を載せるようにしているから、そこを気にしてチェックすれば、近いうちに参加できそうなイベントが見つかりやすいよ！



へえ、それはいいね！ ちょっとチェックしてみて、週末に参加できるのがあったら、それなら行ってみようかなって思うかも～。他にホームページ新しくなって、変わったことあるの？



そうだなあ、サポセンで使う色々な種類の申請書がひとつのページにまとまって便利になったよ！ 団体登録や備品の貸し出しとか、パソコン講座の申し込みなんかも、全部申請書がそこからダウンロードできるんだよ！



ホントだ！ 申請書が一覧になってると、サポセンに申し込むとこんなことができるって分かるね！ ホームページで色々できるようになって便利になったね！
もうサポセンに行かなくてもいいかもしれないね！



そんな寂しいこと言わないで、サポセンにも来て欲しいなあ（;'▽'）。

いちまい…たりない？

いっちまあ～い！ にいっちまあ～い！

最近暑くなってきましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。甘党です。

今回数えていたのはお皿の枚数ではなく、クレープの枚数です。なんか急にミルククレープが食べたくなっちゃいます、インターネットの画像を眺めながらついつい…ね。

たまにありますよね？急にミルククレープが食べたくなること…え？ない？…甘党だけ？

…ゴホン。ということで気を取り直して早速材料をごそごそ。今回はホットケーキミックスでクレープを作ります。ホットケーキミックスに卵、牛乳、溶かしバターを入れて生地を作ります。そしていよいよクレープを焼く…わけではありません。最近レンジでチンするクレープ器があるんです。当然、甘党も愛用しております。文明の利器、最高。このクレープ器に生地を入れる、レンジでチン、中身を取り出して生地を入れる、レンジでチン…これを生地がなくなるまで繰り返します。

無事にクレープが焼き（？）あがったら、生クリームと細かく切ったイチゴを挟んで層にします。この作業、地味に時間がかかるんですよ…食べるの瞬間なのに…

（いっちま）

とりあえず出来上がったのですが…なんか物足りない…見た目が。やっぱりスイーツたるものビジュアルが大事ですよ。今度作る時は「のたろん」の顔とか描いてみようかなあ…

ん？あれ？でもそうするとクレープは何枚必要になるんだろう…いちま～い、にいっちまあ～い、さんまあ～い…レシピ通りだと…いちまいたりない…（笑）

webで見られます。

ミルククレープ!!

（小串滋彦）



***** サポセンtopics トピックス

最新版！ ボランティア情報の決定版！

市民活動・ボランティア情報冊子 2022

「ボランティアやりたい」と思い立ったらこの冊子。横須賀市内近郊でボランティアの受け入れを行っている市民活動団体の情報を掲載しています。毎年7月発行の最新版です。サポセンの他、市役所にも置いてあります。



サポセンは、福祉、まちづくり、文化、環境、国際、災害救援など、あらゆる分野の市民活動をサポートする施設。通常9時から22時、土日も開館。印刷や打合せなどができます。

サポートセンターのホームページ「のたろん Web」は

「のたろん」で検索♪

のたろん

検索



情報誌「のたろん」夏号（通巻91号）

2022年7月1日

発行 横須賀市立市民活動サポートセンター

編集 指定管理者 特定非営利活動法人 YMC A コミュニティサポート

横須賀市本町 3-27（京浜急行汐入駅徒歩1分）

TEL 046-828-3130

FAX 046-828-3132

市民活動サポートセンターは、市民活動、ボランティア活動の打合せや作業、情報収集を行なう施設です。ご利用の際は受付にて利用票のご記入をお願いします。

